

倶登山川に繁殖環境が再生か 再導入イトウの自然繁殖を7年連続で確認

写真と文 藤原弘昭（オビラメの会）

2012年5月11日、倶登山川水系の再導入支流に初めて産卵遡上魚を確認した。その後、私自身で確認した産卵日の記録をたどってみると、2015年5月9日、2016年5月5日、2017年5月5日となっており、2012年からの推移を見ると少しずつ早まっている傾向だ。

そこで今年は5月4日と推測して調査に入った。しかし、例年の産卵区域には親魚も産卵床も確認できずガッカリしていると、メンバーの山根敏夫さんからペア発見の情報がいった。すぐに発見場所に向かうと、そこはいつもの産卵区域より1kmほど下流地点で、産卵適所を探しながら遡上しているところだった。少し時間をおいて探索するとペアはやはりいつもの区域

で産卵床を掘っていた。どちらも約80cmのペアで標識からオスが2004年秋放流、メスが2005年春放流と思われた（写真）。

翌日も調査に入ると、約70cmのペアが産卵床を埋める作業中であり、こちらは2007年放流の個体と推測された。また、このときほぼ同時にもうワンペアが少し上流で産卵しており、そちらはメンバーの足立聡さんが確認した。

この再導入支流は7年連続で産卵が行なわれ、今年は初めて複数日での産卵行動が確認できたことから、安定的な産卵母川になったと言っても過言ではない。

8季連続で完全保護を達成

尻別イトウ自然繁殖地「見まもり隊」日誌 2018

倶知安町内の尻別川支流に、巨大な野生イトウたちが繁殖のために遡上してきているのが確認されたのは2010年春。約20年ぶりの自然繁殖再開でした。オビラメの会は翌春から、大勢のボランティアが24時間現場に常駐する「見まもり隊」活動を開始し、今年も32日間にわたって、貴重なイトウ自然繁殖地を守り抜きました。(文中一部敬称略)



記録・大石剛司(オビラメの会、写真の右端)

4月17日(火) オス:0 メス:0 見学:0組 0人

05:40 大石IN 気温4度 水温3度 晴れ 濁り小
09:00 気温4度 水温4度

4月18日(水) オス:0 メス:0 見学:0組 0人

11:00 大石IN 晴れ 濁り大 本流の濁り大 泊:大石

4月19日(木) オス:0 メス:0 見学:0組 0人

05:30 大石IN 小雪 積雪3cm 気温2度 水温3度 晴れ 濁り中 水量大 本流の濁り小
08:00 気温9度 水温4度 晴れ 濁り中 泊:大石

4月20日(金) オス:0 メス:0 見学:0組 0人

05:30 大石IN 気温5度 水温4度 曇り 濁り中
07:30 山根IN
07:40 気温9度 水温4度 晴れ 濁り中
09:10 川村IN
10:30 気温13度 水温5度 晴れ 濁り大
16:00 上流の濁り大 上流の沢からの濁り大 本流の濁り大 泊:大石

4月21日(土) オス:0 メス:0 見学:0組 0人

05:30 大石IN 気温9度 水温3度 晴れ 濁り中 合流点の土手に軽自動車 川の様子を見て帰っていった
07:30 気温12度 水温4度 晴れ 濁り中
09:20 気温18度 水温5度 晴れ 濁り大 泊:大石

4月22日(日) オス:0 メス:0 見学:1組 1人

05:20 大石IN 気温6度 水温3度 晴れ 濁り中 上流の濁り大 上流の沢からの濁り無し
07:20 気温12度 水温4度
08:20 見学者1名
09:00 川村IN
10:45 気温14度 水温5度 曇り
11:50 藤盛IN
13:00 気温-度 水温-度 濁り大 泊:大石

4月23日(月) オス:1 メス:0 見学:1組 2人

05:30 大石IN 気温3度 水温3度 晴れ 濁り小 本流の濁り小
07:40 気温9度 水温4度 晴れ 濁り小



4月23日(月)

今年の見守りを開始して1週間が過ぎました。ここ数日は、午前中の川のコンディションが良いので期待していました。5時30分の見回りは空振りに終わり、次に7時40分から見回りを行ないました。7時50分に左岸の水門の上流10mに、イトウオス80cmを見つ

けました。右岸の観察を終わり、左岸の観察の8時13分には、このイトウが水門の上流30mに移動していました。1枚目の写真は右岸からの撮影、2枚目の写真は左岸からの撮影です。今年もイトウが戻ってきて良かったです。(小さめに80cmと報告しましたが、川村さんに確認してもらったら90cm以上はあるとのことで、毎年見ている大きな個体と同じようです。)

07:50 左岸の水門の上10mにオス1匹 90cm 橙色
 08:13 左岸の水門の上40mに移動
 08:50 川村IN
 09:50 オス1匹
 10:34 気温13度 水温6度 晴れ 濁り小
 11:30 濁り大 水量大
 15:00 見学者2名
 16:00 菅原IN 泊:大石

4月24日(火) オス:3 メス:0 見学:0組 0人

05:20 大石IN 気温6度 水温4度 曇り 濁り無
 06:01 左岸の水門の上30mにオス1匹
 06:46 山根IN オス2匹
 07:50 気温11度 水温5度 晴れ 濁り小 ハウス前にオス1匹
 08:00 左岸の笹の下にオス1匹 川村IN
 09:00- ハウス設置、看板設置(大3、小4) 杭打ち、ロープ張り 菅原組2名+菅原+川村+大石 ハウス前オス2匹
 11:30
 13:00 濁り大
 16:00 濁り中 泊:大石

4月25日(水) オス:2 メス:0 見学:0組 0名

05:20 大石IN 気温6度 水温4度 曇り 濁り無
 05:40 左岸の水門の上10mの右岸オス1匹 移動中
 07:00 山根IN
 08:00 気温7度 水温4度 曇り 濁り無
 08:16 左岸の水門の上30mオス1匹
 08:20 合流点の上30mオス1匹
 10:20 気温11度 水温5度 曇り 濁り無
 10:25 ハウスの下30mオス1匹
 10:30 左岸の水門の上30mオス1匹
 12:40 山根IN オス2匹 平田IN 小雨
 16:40 雨 濁り中
 18:10 気温8度 水温4度 曇り 濁り中
 18:15 左岸の笹の上20mオス1匹 泊:大石

4月26日(木) オス:2 メス:0 見学:1組 2名

05:20 大石IN 気温6度 水温4度 晴れ 濁り無
 05:29 左岸の水門の右岸にオス1匹
 05:56 右岸の笹の下にオス1匹 右岸の笹の上20mにオス1匹
 07:50 気温8度 水温5度 曇り 濁り無

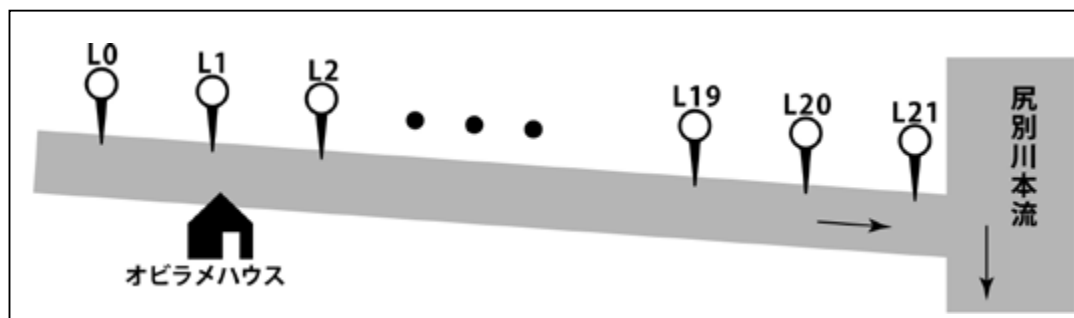
08:00 左岸の笹の下にオス2匹
 08:22 左岸の笹の下にオス2匹
 10:30 濁り中
 11:00 気温15度 水温6度 晴れ 濁り中 本流は濁り無
 12:45 山根IN 左岸の水門にオス1匹
 15:00 吉岡IN 見学者2名
 17:20 気温16度 晴れ
 17:45 気温16度 水温5度 晴れ 濁り中
 17:50 左岸の笹の下にオス1匹 泊:大石

4月27日(金) オス:2 メス:0 見学:0組 0人

05:30 大石IN 気温6度 水温4度 晴れ 濁り無
 05:35 左岸の笹の下にオス1匹
 05:40 左岸の水門の上10mにオス1匹
 06:06 右岸の笹の下にオス1匹
 07:30 山根IN オス2匹
 08:50 気温12度 水温5度 晴れ 濁り無
 09:16 左岸の笹の下にオス1匹
 12:45 山根IN 笹の下にオス2匹
 15:20 気温9度 水温6度 晴れ 濁り中 左岸の笹の下にオス1匹
 17:30 気温8度 水温5度 晴れ 濁り中から大 泊:大石

4月28日(土) オス:2 メス:1 見学:1組 1名

05:00 大石IN 気温-1度 水温3度 晴れ 濁り中 寒い!
 05:16 左岸の笹の下にオス1匹
 06:30 山根IN
 08:00 気温8度 水温4度 晴れ 濁り無
 08:10 左岸の水門にオス1匹 移動中
 08:15 川村IN オス2匹
 09:20 藤盛IN
 10:00 川村 L14にオス1匹
 10:15 藤盛 L13の右岸にオス1匹メス1匹
 10:35 大石 L12の右岸にオス2匹メス1匹
 11:14 濁り中 L12にオス1匹メス1匹 L14にオス1匹
 11:33 オスが小バトル
 11:45 濁り中 オスもメスも見えない
 12:00 山根IN
 13:30 未発見 左岸の水門から茶色の水が流入
 15:00 未発見 見学者1名
 16:30 左岸の笹の下にオス1匹メス1匹



イトウ観察のために、見まもり河川の左岸に設けたマーク位置の概略図。隣り合うマークの間隔は12～15m。

17:05 左岸の笹の下にオス1匹メス1匹が上流に移動して見失う 泊:藤盛

4月29日(日) オス:3 メス:0 見学:3組 4名

04:30 藤盛IN 気温1度 濁り無 今日寒い!
06:00 L13-L15にオス1匹 上下に移動 見学者1名
07:20 川村IN
07:30 山根IN
08:30 L19にオス1匹 L20にオス1匹 左岸の水門の下オス1匹
09:20 左岸にオス1匹
09:25 L21の左岸にオス1匹
09:25 左岸の水門の下10mにオス1匹
09:30 L14にオス1匹 L19にオス1匹
10:30 大石IN
14:30 吉岡IN
14:15 見学者2名 濁り大
17:00 見学者1名
18:00 濁り中 泊:大石

4月30日(月) オス:1 メス:1 見学:5組 8名

05:30 大石IN
05:34 気温14度 水温4度 晴れ 濁り小
06:30 山根IN 未発見
07:00 見学者1名
07:20 見学者2名 イトウが見れた 缶コーヒーの差し入れありがとうございました
08:00 川村IN
08:50 L21の下にオス1匹 川村
10:14 L11にオス1匹、メス1匹 移動中 大石
10:20 気温22度 水温7度 晴れ 濁り小
10:30 井手IN
11:15 見学者2名 オス1匹がハウス前まで移動
11:40 ハウス前にオス1匹 濁り中
12:00 見学者1名 ハウス前にオス1匹、メス1匹 川村
12:30 山根IN
13:15 大串IN オス1匹 濁り大
14:20 見学者2名(苦小牧) ハスカップランドの差し入れ、ありがとうございました。
16:00 濁り大 泊:大石

5月1日(火) オス:2 メス:0 見学:0組 0人

05:30 大石IN 気温11度 水温4度 曇り 濁り小 ハウス前にオス1匹
06:30 ハウス前にオス1匹
07:00 山根IN オス1匹
07:02 ハウス前のオス1匹が下流に移動
08:00 川村IN
08:10 L15-L16の右岸にオス1匹
09:40 足立IN
10:00- 「倶知安小学校で授業を実施」足立対応
12:00

10:00 L19の右岸にオス1匹
10:10 右岸の水門下10mの左岸にオス1匹
10:20 気温19度 水温6度 晴れ 濁り小 水量大
11:10 L12-L13の右岸にオス1匹 L09に移動
L15-L16の右岸にオス1匹 気温22度 水温7度 晴れ 濁り中
18:00 濁り大 水量大 泊:大石

5月2日(水) オス:2 メス:0 見学:2組 5人

05:20 大石IN 気温7度 水温4度 曇り 濁り小
06:30 山根IN オス1匹
07:00 井手IN
08:10 気温13度 水温5度 曇り 濁り小
08:15 川村IN L15にオス1匹
08:25 左岸の笹の下にオス1匹
10:30 気温18度 水温6度 小雨 濁り小
10:40 左岸の笹の下にオス1匹
10:55 L21に左岸にオス1匹
11:00 L12-L13の右岸にオス1匹
11:15 見学者1名
12:52 見学者4名 L21にオス1匹 L18にオス1匹 濁り小
14:30 気温14度 水温6度 曇り 濁り小 L7にオス1匹
17:10 気温14度 水温6度 曇り 濁り小
17:37 L14にオス1匹
17:40 L15にオス1匹 泊:大石

5月3日(木) オス:2 メス:1 見学:0組 0人

05:30 大石IN 川村IN 濁り中
08:45 濁り大
09:00 藤盛IN
10:40 坂田IN 川に設置する看板3枚と採卵時のネット1個を納品
12:00 見学者1名(黒い車、左岸を歩く)
15:00 濁り大
15:30 沼田IN
17:10 気温14度 水温6度 曇り 濁り小
17:15 左岸の看板の下にオス1匹
17:37 L14にオス1匹
17:40 L15にオス1匹 泊:大石、坂田





5月9日（水）

10時30分から12時までの、倶知安小学校の自然観察は、無事終了しました。小学4年生が43人、引率が4人の参加でした。最初は右岸から笹越しに、かろうじてオスが見える状況でした。一旦駐車場に戻ってから、説明を行なったあとに、左岸に移動して川の観察を行ないたいということで、左岸に移動したらオスのイトウが見やすい場所で見えてくれました。途中からは、別のオスが現れて、子供たちは興奮状態で、良い思い出となったと感じました。

川村さん、山根さん、井手さん、対応ありがとうございました。

5月4日（金）オス:3 メス:1 見学:1組 1人

05:10 大石IN、坂田IN
 05:20 気温7度 水温5度 晴れ 濁り小 本流に濁りが大
 05:53 L14-L15にオス1匹
 07:40 気温10度 水温5度 曇り 濁り小
 08:30 山根IN
 09:20 藤原IN
 10:00 足立IN
 10:20 新看板(90cm×60cm)2枚を設置 看板の上と下に両面テープを貼り付けて、現状の看板に貼り付け
 10:30 見学者1名
 11:45 ハウス前にオス1匹、メス1匹 藤原
 12:30 ハウス前にオス1匹、メス1匹、小型オス1匹
 12:59 堰堤の上流にオス1匹と小型オス1匹が一気に移動
 13:47 堰堤の上にオス1匹
 14:01 堰堤の上のオス1匹が堰堤の下に移動 小型のオスは不明
 14:30 オス1匹、メス1匹 ハウス前で掘行動 1回
 14:56 オス1匹、メス1匹 ハウス前で掘行動 1回
 15:00 倶登山で産卵後のカバリングを確認 藤原
 15:25 オス1匹、メス1匹 ハウス前で掘行動 1回
 15:38 オス1匹、メス1匹 ハウス前で掘行動 2回
 16:10 オス1匹、メス1匹 ハウス前で掘行動 1回
 16:40 オス1匹、メス1匹が下流に下がった
 17:00 気温12度 水温6度 晴れ 濁り小 L12にオス1匹 泊:大石

5月5日（土）オス:2 メス:0 見学:1組 1人

05:30 大石IN 気温7度 水温4度 曇り 濁り小 ハウス前にオス1匹
 07:30 ハウス前にオス1匹
 08:00 気温10度 ハウス前にオス1匹 川村IN
 08:04 L15にオス1匹
 08:49 足立IN
 09:00 L07の左岸にオス1匹
 09:10 L07の左岸にはいなかった
 11:00 未発見
 11:20 ハウス前にオス1匹

11:36 ハウス前のオスが流心へ移動して、行方不明になる
 12:00 見学者1名(苫小牧から)
 13:00 ハウス前にオス1匹
 13:10 ハウス前のオスが下流に移動
 13:15 倶登山で産卵を確認。下流で1ペアがカバーリング。2ペアが産卵した模様
 15:00 ハウス前にオス1匹
 18:00 ハウス前にオス1匹 泊:藤盛

5月6日（日）オス:1 メス:0 見学:2組 3人

05:00 藤盛IN 気温3度 濁り小 L07にオス1匹
 07:00 見学者1名
 07:30 川村IN 山根IN
 08:30 L00の右岸の堰堤下にオス1匹
 09:00 L00のオスがハウス前に移動し、その後下流に移動
 10:00 大石IN 小雨
 11:12 気温8度 水温6度 小雨 濁り無 ハウスの前にオス1匹 見学者2名
 12:00 井手IN
 15:00 濁流になる 泊:山根、大石

5月7日（月）オス:2 メス:0 見学:5組 7人

05:20 大石IN、山根IN 気温8度 水温5度 曇り 濁り無 ハウス前にオス1匹
 07:00 山根IN オス2匹
 07:50 気温11度 水温5度 晴れ 濁り無
 08:00 川村IN
 08:40 L05にオス1匹 移動中 L04にオス1匹 80cm位の色が薄いオス
 10:00 見学者1名 見れなかった
 10:30 見学者1名
 10:40 井手IN
 11:20 川村IN 合流点にオス1匹
 11:3 上流の農家の下の淵にオス1匹 井手
 13:00 上流の農家の下の淵にオス1匹
 13:50 気温17度 水温8度 晴れ 濁り小
 15:48 見学者3名 ハウス前にオス1匹
 16:30 見学者1名 ハウス前にオス1匹
 16:40 気温16度 水温7度 晴れ 濁り中 ハウス前にオス2匹 バトルを2回行った

17:27 ハウス前のオスは未発見
 18:02 見学者1名 ハウス前にオス1匹 泊:山根、大石
5月8日(火) オス:2 メス:0 見学:6組 9人
 05:20 山根IN、大石IN 気温5度 水温5度 曇り 濁り無
 ハウス前にオス1匹 合流点にオス1匹 合流点
 の上流にオス1匹
 07:05 気温11度 水温5度 晴れ 濁り無 ハウス前にオ
 ス1匹
 07:19 L19にオス1匹
 08:55 L18にオス1匹
 09:03 気温12度 水温6度 曇り 濁り無
 09:20 見学者3名
 10:20 ハウス前にオス2匹 バトル L14のオス1匹
 10:50 足立IN 倶登山で1ペア 倶登山で1ペアが下流
 から移動中
 12:40 ハウス前にオス1匹
 13:35 見学者2名
 14:10 見学者1名 ハウス前にオス1匹
 14:34 左岸の水門と右岸の水門の間にオス1匹 濁
 り小
 15:10 見学者1名 ドローンで撮影
 17:00 気温11度 水温6度 晴れ 濁り小
 17:24 右岸の笹の下20mの左岸にオス1匹
 17:50 見学者1名(昨日も来てくれました) ハウス前
 にオス1匹
 18:18 見学者1名 ハウス前にオス1匹 泊:山根、大石
5月9日(水) オス:3 メス:0 見学:3組 50人
 05:30 山根IN、大石IN 気温7度 水温5度 曇り 濁り無
 05:55 L12の左岸にオス1匹
 06:12 L15の左岸にオス1匹
 08:00 川村IN
 08:09 気温10度 水温5度 曇り 濁り無
 08:20 L15にオス1匹 その後L14に移動 川村 L17に
 オス1匹、その後は不明 川村
 08:31 L21にオス1匹 右岸の水門まで一気に下がる
 09:00 井出IN 未発見
 10:30- 倶知安小学校4年生43人+引率4名 イトウの
 12:00 産卵場所の観察(川村、山根、井手、大石) 最初
 は右岸から笹越しにオス1匹を観察。左岸に
 回ったら、オス2匹が歓迎してくれました
 13:00 見学者2名 オス1匹
 14:00 見学者1名
 15:00 気温12度 水温7度 曇り 濁り無 未発見 泊:山
 根、大石
5月10日(木) オス:2 メス:0 見学:0組 0人
 05:30 山根IN、大石IN 気温6度 水温4度 曇り 濁り無
 L05-L06にオス1匹 山根
 07:30 気温10度 水温5度 晴れ 濁り無
 08:09 L13の右岸にオス1匹

08:22 L13の右岸にオス1匹
 09:00 ハウス前にオス1匹
 09:10 ハウス前にオス1匹 川村
 10:20 ハウス前にオス1匹 井手
 11:40 ハウス前でオス2匹のバトル
 12:30 気温13度 水温8度 晴れ 濁り無
 12:57 L07の左岸にオス1匹
 13:10 ハウス前にオス1匹
 14:00- 吉岡、川村、大石 採卵に使用する引き網の準備
 16:00 で穴の補修、重りの取り付け
 17:16 気温12度 水温6度 曇り 濁り無 泊:大石
5月11日(金) オス:5 メス:0 見学:0組 0人
 05:20 大石IN 気温7度 水温5度 曇り 濁り無
 05:41 右岸の水門の下30mにオス1匹
 08:00 気温13度 水温6度 晴れ 濁り無
 08:30 川村IN
 09:30 井手IN オス3匹
 10:10 右岸の笹の下10mにオス1匹
 12:20 ハウス前にオス1匹+オス1匹(婚姻色は無し)
 ハウス前にオス1匹 堰堤の上に移動
 12:30 ハウス前のオス2匹が流心へ移動。オス1匹は
 戻る。オス1匹(婚姻色は無し)は見失う
 13:10 左岸の笹にオス1匹 左岸の笹と右岸の笹の中
 間にオス1匹 右岸の笹にオス1匹
 14:04 ハウス前にオス1匹
 14:30 ハウス前でオス2匹がバトル。オス1匹が堰堤
 の上へ移動
 15:28 ハウス前にオス1匹 濁り小 堰堤上のオスが未
 発見
 16:05 気温19度 水温8度 晴れ 濁り小 堰堤上にオス1
 匹 ハウス前にオス1匹
 16:22 L15の左岸にオス1匹
 16:53 見学者1名 泊:大石
5月12日(土) オス:1 メス:0 見学:4組 11人
 05:20 大石IN 気温8度 水温4度 晴れ 濁り小
 07:00 未発見
 09:00- 有島ポンドで採卵 4300粒 川村、吉岡、平田、藤
 13:00 盛、坂田、井手、山根、菅原、浪坂、大串、大石
 以下は苦小牧から来た見学者1名のメモから
 転記しました。見守り活動、ありがとうございます。
 09:30 ハウス前にオス1匹 110cm
 11:30 見学者8名
 12:00 見学者1名 見学者8名 帰路
 12:30 見学者1名 帰路 ハウス前のオス1匹が下流へ
 12:45 苦小牧からの見学者1名 帰路
 午前中 見学者1名 差し入れありがとうございます。
 14:30 合流点にオス1匹 泊:藤盛、大石
5月13日(日) オス:1 メス:0 見学:1組 1人

05:20 藤盛IN、大石IN 気温12度 水温5度 曇り 濁り無
 08:00 気温13度 水温6度 小雨 濁り無 合流点にオス1匹
 12:10 見学者1名
 16:40 気温18度 水温8度 晴れ 濁り無 泊:山根

5月14日(月) オス:4 メス:0 見学:0組 0人

05:00 山根IN
 09:00- 有島ポンドで畜養中の生簀の移動 吉岡、川村、大石
 10:00 大石
 10:38 ハウス前にオス1匹 L04にオス1匹
 10:58 L15にオス1匹
 11:00 足立IN
 11:12 堰堤下のオス2匹 2匹とも堰堤の上に移動
 11:23 堰堤上のオス1匹 ハウス前に移動 堰堤上のオス1匹 そのまま
 11:30 井手IN
 11:50 堰堤上の右岸にオス2匹が縦に並んでいる
 12:00 山根IN
 12:05 堰堤上の右岸オス2匹のうち1匹が上流に移動
 13:28 小型(婚姻色無し)オス1匹 足立
 14:20 ハウス前にオス1匹 濁り中
 16:00 濁り大 泊:大石

5月15日(火) オス:3 メス:0 見学:1組 2人

05:20 大石IN 気温9度 水温5度 晴れ 濁り小
 08:00 気温15度 水温6度 晴れ 濁り無
 08:18 L15にオス1匹(赤色)
 08:20 L17にオス1匹(橙色)
 09:00 足立IN L15にオス1匹
 11:40 見学者1名 ドローン撮影
 12:05 ハウス前にオス1匹 ハウス前にオス1匹(橙色 80cm) ハウス前に小型オス1匹(婚姻色無し)
 14:00 濁り中
 16:00 濁り大
 17:30 濁り大 見えない 泊:山根、大石

5月16日(水) オス:2 メス:0 見学:1組 2人

05:20 山根IN、大石IN 気温14度 水温5度 晴れ 濁り無

08:20 気温18度 水温7度 曇り 濁り無
 08:34 右岸の笹の下30mにオス1匹
 08:42 ハウス前にオス1匹
 08:48 L19にオス1匹(下流から上がってきた)
 10:26 ハウス前にオス2匹
 11:30 ハウス前から2匹いなくなった
 11:50 見学者2名
 12:30 ハウス前オス1匹
 13:40 気温22度 水温10度 晴れ 濁り中
 14:00 吉岡IN 山菜取り3名 ハウス前にオス1匹
 16:00 濁り大 見えない 泊:山根、大石

5月17日(木) オス:1 メス:0 見学:2組 5人

05:20 山根IN、大石IN 気温18度 水温6度 曇り 濁り小 ハウス前オス1匹
 07:50 ハウス前オス1匹
 08:15 ハウス前 未発見
 10:13 濁り大 水量大 ハウス前 未発見
 12:00 ハウス前オス1匹
 12:20 山根IN
 14:00 ハウス前にオス1匹 見学者3名 札幌 先日来てくれた人。卵の差し入れ、ありがとうございます
 14:00 見学者2名 倶知安 先日来てくれた人+1名
 15:00 ハウス前オス1匹 濁り大 泊:山根、大石

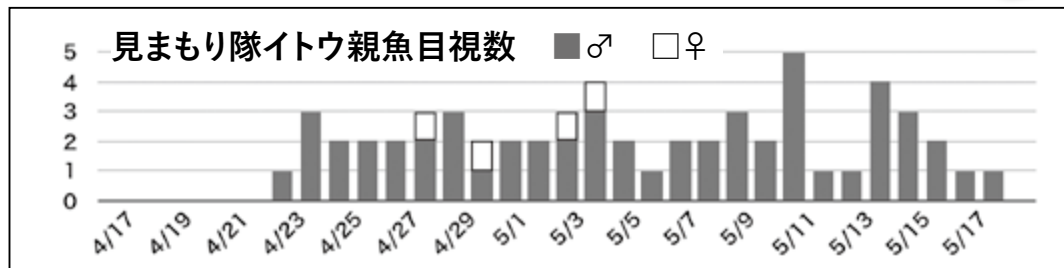
5月18日(金) オス:1 メス:0 見学:0組 0人

05:20 気温10度 水温5度 小雨 濁り中 ハウス前にオス1匹
 08:00- 撤収作業 川村、大石 小看板4個の撤去、両岸の杭の撤去、ロープの撤去→ハウス内に収納。ストーブと灯油タンク→川村が預かる
 10:00- 川村IN、大串IN、大石IN 見守り終了
 12:00

5月19日(土)

10:00- 有島ポンドで採卵(4180粒)川村、吉岡、平田、坂田、浪坂、井手、大石

MISSION:COMPLETE!



2018年のトピック

メスの遡上がわずか2匹でした。小型のオスが2匹、昨年に続いて遡上してきました。雪が多く降った影響で、濁る日が多く、水量も多かった。今年の見守りは無事に終了しました。(大石剛司)

2018 見まもり隊
 連続 32 日間
 出動隊員数
 のべ 97 人
 来訪者数
 のべ 115 人

ヒラフ飼育池 20年の歴史に幕

オビラメの会は2017年11月12日、倶知安町ヒラフ地区のイトウ親魚飼育池を閉鎖しました。

同施設は、オビラメの会設立後まもない1998年秋に開設。尻別川生まれのイトウたちがここに集められ、数々の感動的なドラマの舞台となってきました。

飼育管理担当は、初代の橋本博次さんから高橋秀邦さん、阿部英治さん、吉岡俊彦さん、そして川村洋司さんへとバトンが渡り、ニセコファインさんのお力も借りながら、巨体ぞろいのイトウたちの健康維持のために、最大限の努力が注ぎ込まれてきました。

誇り高い野生の尻別イトウたちは、生きた獲物しか口にしません。大食漢のイトウたちを満足させるために、養殖業者から購入する生き餌（サケマス幼魚）だけでは間に合わず、尻別川で生け捕りにしたウグイなどを池に運び込む毎日でした。

施設は、ニセコ山系から流れ出す清冽な小川を水源に利用していましたが、春先は融雪増水・氾濫に備え、秋にはまわりの森から大量に降り注ぐ落ち葉の除去、流入土砂のしゅんせつ、さらには貴重なイトウの盗難防止対策と、心配のタネは尽きませんでした。

その苦労が実ったのは2003年春。地元の釣り師Mさんから巨大な雌イトウが釣れたと通報を受け、尻別川産イトウで初めての人工授精に成功したのです。敬意を込めて「デカ」と名付けられたこのイトウはヒラフ飼育池に移され、翌年も採卵に貢献してくれました。オビラメの会はその後も断続的に人工授精に成功し、再導入計画のスタートを切ることができました。ヒラフ飼育池は、オビラメの会にとって「原点」「聖地」と呼ぶにふさわしい場所でした。

しかし、開設からちょうど20年目にあたる2017年、池に隣接する森で予告なく大規模な宅地開発が始まりました。絶滅危惧種を安全に飼育し続けることができない状況になったと判断し、閉鎖を決断しました。

当会は同年11月、飼育中だったイトウ親魚約20尾——いずれも人工孵化で生まれた第2世代たち——を運び出し、ニセコ町・有島記念公園内の有島ポンドに移送しました。（平田剛士）

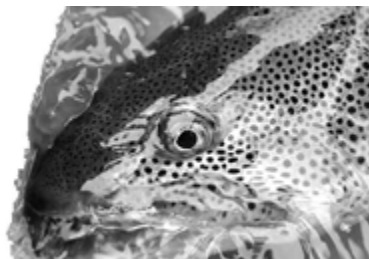


数々のドラマの舞台となったヒラフ飼育池。
2007年5月13日、平田剛士撮影。

ヒラフ飼育池が育んだレジェンドたち

ヌシ 1998年9月13日、チビほか4尾とともに尻別川本流で捕獲・収容。2001年5月15日死去。120cm、26kg。

チビ 1998年9月13日、ヌシほか4尾とともに尻別川本流で捕獲・収容。デカ、ノリカ、ササキサンなど多くの雌イトウの卵に精子を提供。10年6月26日、尻別川に返還。放流時の体長は91cm。



デカ 2003年5月7日、尻別川本流で釣り上げられ、オビラメの会に寄託。同9日および翌04年5月7日に採卵成功。オビラメの会の再導入実験スタートの立役者。117cm。

2005年6月9日死去。（2004年5月7日、鈴木芳房撮影）

ノリカ 2000年11月4日、尻別川でオビラメの会の高橋秀邦さんが釣り上げた。07年5月20日、初めて採卵に成功。10年6月26日、尻別川に返還。放流時の体長は98cm。



ササキサン 2006年3月5日、苫小牧在住の佐々木賢さんが尻別川で釣り上げ、オビラメの会に寄贈。10年5月16日、人工採卵に成功。同年6月26日、尻別川に返還。放流時99cm。（2010年5月16日、坂田潤一撮影）

人工授精に成功 @有島ポンド



番号	性別	尾叉長(cm)	備考
1	♀	72.0	
2	♀	68.0	
3	♀	72.0	
4	♀	—	
5	♀	—	
6	♀	67.0	
7	♀	71.0	
8	♀	84.0	採卵(5/19)
9	♀	71.0	
10	♀	78.0	
11	♂	71.0	*1
12	♂	79.0	*2
13	♂	81.0	*2
14	♂	72.0	*2
15	♂	71.0	
16	♂	76.0	*1
17	♂	89.0	
18	♂	80.0	
19	♀	75.0	採卵(5/19)
20	♂	79.0	
21	♂	70.0	*2
22	♂	86.0	
23	♀	69.0	
24	♂	76.0	*2
25	♀	79.0	
26	♀	77.0	採卵(5/12)
27	♀	66.0	採卵(5/12)
28	♂	75.0	精子(5/12)
29	♂	76.0	精子(5/12)
30	♂	69.0	*2
31	♂	68.0	*2
32	♂	82.0	
33	♂	75.0	
34	♂	84.0	
35	♂	76.0	
36	♂	70.0	
37	♂	78.0	

オビラメの会は2018年5月12日と19日、ニセコ町のイトウ飼育施設「有島ポンド」で人工採卵と人工授精に臨み、計4尾の雌イトウ、計5尾の雄イトウから、合わせて約8400粒の受精卵を得ることに成功しました。(写真は2018年5月12日、平田剛士撮影)

受精卵は北海道立総合研究機構さけます・内水面水産試験場(恵庭市)で飼育され、夏には稚魚が孵化する見込み。稚魚は、オビラメ復活30年計画に基づき、尻別川流域のイトウの産卵に適した環境のそばに放流して、イトウたち自身による自然繁殖再開の呼び水にしたい考えです。

5月12日の作業の様子を、下記の動画サイトでご覧いただけます。
YouTubeオビラメの会チャンネル <https://youtu.be/UtLRLAiRtso>

	5月12日	5月19日	合計/平均
採卵数	4300	4715	9015
死卵除去数	63	535	598
生卵数	4237	4180	8417
平均卵径(mm)	6.7	6.7	6.7
平均卵重(mg)	177	198	187

採卵・授精成績

2018年5月12日・19日、有島ポンド
検卵:川村洋司



*1 11、16のうち1尾から精子採取(5/19)

*2 12、13、14、21、24、30、31のうち2尾から精子採取(5/19)

謹啓 知事殿 町長殿

オビラメの会は2018年4月10日、高橋はるみ北海道知事と柴田達夫北海道教育長にあてて、「絶滅危惧種イトウ尻別川個体群保全・復元の要望」を文書で届けました。また4月16日、西江栄二俱知安町長と田中洋子同町教育長に対しても同じ内容の要望書を提出しました。「絶滅に瀕している尻別川イトウ個体群存

続にとって非常に重要な自然繁殖地の保護対策を早急に講じてください」などと3項目を求めています（オビラメの会ウェブサイトで全文公開中）。当会は関係行政機関と連携しながら、尻別川でのイトウ生息環境の保全・復元を目指していきます。

「オビラメの会」は新入会を歓迎します

当会は、会費と寄付金などで運営される非営利の市民団体です。みなさまのご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。年会費は2000円です。郵便局の振り込み用紙に住所、氏名、電話番号を明記のうえ、「入会希望」と書き添えて、右のゆうちょ銀行口座にお振り込み下さい（手数料はご負担願います）。会員期間はお振り込みいただいた日から年度末（5月）までです。おおむねひと月以内にニュースレターをお届けします。

- 年会費 2000 円
- ゆうちょ銀行
02720-9-11016
- 加入者名「オビラメの会」

会員のみなさまへ

2018年度の年会費納付時期を迎えています。同封の振込用紙をご利用ください。



ご支援をありがとうございます

当会は公益財団法人北海道新聞野生生物基金の2017・2018年度助成を受けています。また2016年度から、「1% for The Planet」運動に賛同する株式会社アトリエ・モリヒコの支援を受けています。当会の「絶滅危惧種イトウ（サケ科）北海道尻別川個体群の復元活動」は、公益社団法人日本ユネスコ協会連盟による『プロジェクト未来遺産 2015』に登録されています。当会は2017年度、北海道知事から第1回「未来へつなぐ！北国のいきもの守りたい賞」を受賞しました。みなさまのご支援に深く御礼を申し上げます。絶滅危惧種イトウ尻別川個体群復元に向けて、引き続きご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

オビラメの会ニュースレター 第48号(2018年6月発行)

OBIRAME Newsletter No.48 June 2018

- 発行■ 尻別川の未来を考えるオビラメの会
会長／草島清作 事務局長／川村洋司
- 編集■ 平田剛士
- 印刷■ (株)須田製版(北海道滝川市栄町3-5-16)
- 口座■ ゆうちょ銀行 02720-9-11016 オビラメの会
- 事務局■ 北海道虻田郡ニセコ町ニセコ315-198(川村方)
〒048-1511 TEL 090-8279-8605
<http://obirame.sakura.ne.jp/index.html>
©2001-2018 Obirame Restoration Group

水と空気、みどりの大自然

ニセコが好きだ

楽しんだあとは川を語ろう

まぐろ屋十割

ニセコ町富士見 65 TEL/FAX 0136-44-2472

Email / itou110@sa2.gyao.ne.jp